



千葉市立みつわ台北小学校
千葉市若葉区みつわ台3-5-1

「自ら学ぶ意欲を持ち健康で思いやりのある児童の育成—生き生きと楽しく学び合える学校—」
○頭の元気なみつ北っ子 ○心の元気なみつ北っ子 ○体の元気なみつ北っ子

夏休み終了:前期後半のスタート

校長 中山 宏志

さあ、夏休みが明け学校生活が再開しました。今年の夏は全国各地で記録的な暑さになり、関東地方においても連日「熱中症警戒アラート」が発令されていました。9月もまだ残暑が心配です。

さて、夏休み前の集会では、以下のような話をしました。

4月にやろうと思っていたこと、それを「初心」といますが 初心を忘れずに頑張り続けることができましたか。

明日から夏休みです。是非、心を開き、いろいろなことに興味をもってください。これが1つ目。また心を開くとは「人を思いやる」という意味もあります。「思いやりの心を持つ」これが2つ目。是非、心を開き、興味を持ったり、思いやりを持ったりしてください。

そして、心と同じように大切にしてほしいこと、それは「命」です。命は1つしかありません。安全に過ごしてください。5月にはネット安全教室がありました。これも、最終的には命を大切にすることにつながります。

2つの心と1つの命を大切にしてください。

そして、夏休み明けの集会（オンライン）では、以下のような話をしました。

夏休みが始まる前に、校長先生は、皆さんに命と心を大切にしたいと伝えました。できましたか？もし、命と心を大切にできなかったことがあったら、担任の先生に伝えてください。

さて、前期の続きが始まります。

- 1 学習、係活動、掃除、あいさつなど、みつ北っ子として「当たり前のことを当たり前に行う」学校生活をもう一度、思い出して行ってください。ギガタブも正しく使いたいですね。
- 2 「読書」です。公民館の図書室と同様に学校の図書館も様々な工夫がされています。夏休みに校長先生は「作者読み」といって、同じ作者の本を読んでみました。5年生は知っていますね。学校の図書室でたくさんの本を読んでみましょう。
- 3 「運動」です。運動がしやすい季節はもうすぐです。1～4年生は水泳が楽しみですね。5・6年生は陸上大会に向けての練習をがんばりましょう。

みなさんそれぞれが、前期の終わりを意識した1か月間を過ごす姿を楽しみにしています。

一回り大きくなった子どもたちが、さらに頭・心・体の面で大きく成長できるよう支援していききたいという思いでいっぱいです。

休み明けのこの時期、再び初心に帰って教職員一同一丸となり、子どもたちのよりよい成長に向けての働きかけに取り組んでいきたいと思えます。

よろしく願いいたします。



南棟（外）



南棟（中）



体育館

夏休み中にトイレ工事がスタート